

## 芳賀郡Aチームが5位入賞

1月27日、第49回栃木県都市町対抗駅伝競走大会が栃木県庁から栃木市総合運動公園陸上競技場までの10kmで行われました。



芳賀郡チームは真岡市を除く芳賀郡5町で結成され、力走の結果、Aチームは5位入賞を果たしました。レース後には大学生選手が日々に「来年は箱根を走

り、大きくなつてこの大会に帰つてきたい」と力強く話してくれました。

◇芳賀町の選手（敬称略）  
豊田 大志（芳賀中）  
五十嵐将人（芳賀中）  
阿部慎太郎（芳賀中）  
齋藤 歩夢（那須拓陽高）  
大桃 成（那須拓陽高）  
吉永 貴洋（日本大）  
綱川 智哉（東京農業大）



▲ 浦安の舞  
△ 祖母井神社  
城興寺

## 「福はくうち」町内各地で福まき



2月3日、町内各地で福まきが行われました。今年は雪が降る中での開催となりましたが、福にあやからうとする多くの人が会場を訪れました。

祖母井神社では、福まきの前に芳賀東小学校の加藤佑美さん、上山美希さん、杉田奈津季さんによる浦安の舞が行われました。「浦安」とは心の平穀を表し、この舞は平和を祈る心の舞といわれています。

## タウンレポート Town Report

私たち広報部隊が地域のおもしろい話、変わった出来事などレポートします！

「もしも選ばれたら…」裁判員制度を学ぶ

2月6日、町婦人会連絡協議会（武藤八重子会長）は、役員研修会として宇都宮地方検察庁で、裁判員制度について学びました。検察庁の仕事や刑事裁判、裁判員制度についての説明を受け、参加者からは「身近なことだと思った。無関心でいることは一番こわい」「どうして国民党が？」と疑問だったが、選ばれたら自分の視点でやってみようと思う」と制度についての理解を深めたようでした。

午後は、旧篠原家住宅、栃木県新庁舎を訪れ、栃木県を代表する新旧の建物を見学しました。



## 芳志戸駐在所が新しくなりました



2月16日・17日の2日間、第5回芳賀ひばりカップ研修大会（ひばりカップ実行委員会主催）が



与能テニスコートで開催されました。県内外からの強豪中学校を招待し、男女各16チームが寒さを吹き飛ばす熱戦を繰り広げました。

この大会は、芳賀中生の技術の向上と、環境に対する意識の高揚を図ることを目的に、町が推進する資源物回収事業を実行委員会が取り入れ、保護者を中心に資源ゴミを年6回収集し、その売却益で開催しています。

今回で5回目の開催となりましたが、知名度も上がり手づくりの大会として高い評価を受けています。

この大会は、芳賀中生の技術の向上と、環境に対する意識の高揚を図ることを目的に、町が推進する資源物回収事業を実行委員会が取り入れ、保護者を中心に資源ゴミを年6回収集し、その売却益で開催しています。

新しい駐在所にはコミュニティールームが設けられ、地域の情報交換に役立っています。矢部尚哉巡査部長は「今まで以上に地域の安全に貢献したい」と話していました。

